

回収された衣料品が、 “循環の森” になるまでを、追ってください。

この資料について（30 秒サマリー）

北海道発のアップサイクル・ファッションアワード「RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026」（2026 年 10 月・大丸札幌店）の取材/密着ご提案です。回収衣料の一部 → 巨大インスタ“循環の森” → ランウェイという、Before/After が画になる素材。世界級モデル岡田莉奈の演出、市民参加、新進クリエイターの登竜門ドラマ——番組に合わせて選べる 5 つの密着メニューを、本番 1 日ではなく 6 月～10 月の“つくる過程”からご用意しました。

◆ なぜ、いま取り上げる価値があるのか（3 つの理由）

- ① 社会性（ストーリー性）：大量廃棄の時代に、回収された衣料品を“憧れ”へ反転させる循環カルチャー。サステナビリティを我慢でなく創造として描ける。
- ② 映像映え：回収衣料の山 → 巨大インスタレーション“循環の森” → ランウェイ。Before/After と没入空間がそのまま画になる。
- ③ 旬・季節性：10 月開催。秋の地元密着・イベント・SDGs 特集の枠に合致。地方局の夕方ニュース／情報番組と相性が良い。

◆ 密着メニュー早見表（番組タイプ別）

切口	主役・テーマ	想定オンエア枠
A	挑戦するクリエイターの登竜門ドラマ （学生＋札幌の新進デザイナー）	夕方ニュースの連続企画／人物追跡ドキュメント
B	世界級モデル・岡田莉奈（構成・演出・育成まで）	情報番組の人物特集／密着ドキュメント

C	仕掛け人 NOJI（北海道から世界を狙う作家の挑戦）	全国キー局のドキュメンタリー／人物特集
D	街ぐるみの循環（市民の回収→展示→ショー、大丸札幌店協働）	地方局 夕方ニュース／地域活性・SDGs
E	循環の森インスタ（仮称） 「RE:FOREST」（絵・参加型）	SDGs 特集／映像映え企画／情報番組

◆ 密着の切り口（5 メニュー：単独でも組み合わせても）

すべて同じ本番に収束するため、複数を並行して追うことも可能です。番組・コーナーに合わせて主役を選べます。

密着メニュー A 挑戦するクリエイターの“登竜門”ドラマ

回収衣料からゼロで作品を生む学生、そして札幌で活動する新進デザイナーの数か月。受賞＝社会に刻まれる実績という成長物語。受賞後の展開まで長期で追える。

主な登場人物：出品する学生（道内4校）、札幌で活動する新進デザイナー、審査員

撮れ高：素材選び→徹夜の制作→搬入→ランウェイ→受賞の瞬間→受賞後の大丸札幌店展示。喜怒哀楽と“その後の成長”が乗る。

想定オンエア枠：夕方ニュースの連続企画／人物追跡ドキュメント（続報型）

密着メニュー B 世界級モデル・岡田莉奈がショーを演出・育成

世界5大ミスコンテスト Miss Supranational 日本代表を務め、現在 Paris・London・NY Fashion Week に毎シーズン出演する現役モデル／ウォーキング講師が、ショーの構成・演出とモデル育成を一手に担う。世界基準の指導が、地元の出演者を磨き上げる。

主な登場人物：岡田莉奈（ショー構成・演出・ウォーキング指導／撮影企画／モデル最終選考）、オーディション参加者

撮れ高：公開オーディション（7/5）→ウォーキングレッスン→リハーサル（8/29）まで密着。世界基準の指導で“モデルを育てる”過程が撮れる。

想定オンエア枠：情報番組の人物特集／密着ドキュメント

密着メニュー C 仕掛け人 NOJI — 北海道から世界を狙う作家

アートを“社会を動かす装置”と捉える千歳・札幌拠点のアーティスト/イベントプロデューサー。企画立案から空間表現・教育・新進デザイナー支援までを一人で横断する。

主な登場人物: NOJI（全企画の立案、大学とのインスタレーション共同制作、北海道芸術高校のファッション講師として高校生部門ショーの演出・企画・指揮、新進デザイナー支援）

撮れ高: ビジョンを語る人物像、街・百貨店・学校を巻き込む現場、思想と実装。作家の世界観に踏み込める。

想定オンエア枠: 全国キー局のドキュメンタリー／人物特集

密着メニュー D 街ぐるみの循環 — 大丸札幌店×札幌の社会実装

市民が持ち寄った回収衣料が、新進クリエイターの手で作品へ再生し、百貨店の正面玄関がランウェイに変わる。街全体を巻き込む循環の実験。

主な登場人物: 回収に参加する市民、大丸札幌店、来場者、参加クリエイター

撮れ高: 市民の衣料回収→展示→ショーへの流れ、公共空間が舞台に変わる絵的インパクト、地域活性の文脈。

想定オンエア枠: 地方局 夕方ニュース／地域活性・SDGs 特集

密着メニュー E 【イチオシ】循環の森インスタ（仮称）「RE:FOREST」

回収衣料の一部と、市民のワークショップ作品で、大丸札幌店の 1F 会場に巨大インスタレーションが立ち上がる。NOJI が空間を主導。参加枠は今後さらに拡大予定。

主な登場人物: アーティスト NOJI、ワークショップ参加の市民・子ども・親子

撮れ高: 回収衣料の山→市民 WS→設営で森が立ち上がる過程→本番で作品と一体化。来館者が最初に通る入り口が舞台。参加者の声・Before/After が強い。

想定オンエア枠: SDGs 特集／映像映え企画／参加型の情報番組コーナー

◆ 撮影できるシーン × スケジュール（2026 年）

時期	進行	撮れる画
7/5(日)	モデルオーディション（岡田莉奈ディレクション）	公開オーディション、参加者の表情、緊張感
7～8月	デザイナー募集・制作期間、市民ワークショップ	新進クリエイターの制作密着、市民・子どもがつくる過程、回収衣料の仕分け

8/29(土)	リハーサル	ウォーキング指導、通し稽古、本番前の緊張感
9月(会期前)	最終制作・アート展示・インスタ設営	“循環の森”が立ち上がる過程(最も画になる)
10/3(土)(予定) 本番	ランウェイショー・授賞式	本番の熱量、受賞の瞬間、来場者参加

◆取材は“最小負荷”で — こちらで段取りします

「取材に手間がかかる」ことは、企画が通らない最大の理由のひとつだと理解しています。以下はすべて事務局で段取りします。

- 出演者・関係者へのアポイント調整(岡田莉奈・NOJI・参加クリエイター・参加市民・モデル・撮影クルー・参加校・大丸札幌店)
- ロケ場所の確保と当日の動線案内(大丸札幌店館内・制作現場・WS会場)
- 過去開催の写真／映像素材の即時提供(放送・掲載可)
- 撮影スケジュールの事前共有と、見どころカットのご提案

◆番組タイプ別・刺さりポイント

- 地方局・夕方ニュース: 地元の若者の挑戦+大丸札幌店という街の象徴(A・D)。連続フォローで“その後”まで描ける。
- 情報番組: 世界級モデル岡田莉奈、絵になるインスタ、参加型WS(B・E)。ゲスト・スタジオ展開もしやすい。
- 全国キー局・ドキュメンタリー: 北海道発で世界を狙う作家NOJIと若者たちの数か月(C)。人物・思想に踏み込める。

◆配信・アプローチ先リスト(優先順)

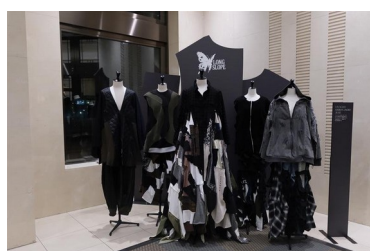
一斉配信に加え、下記の重要メディアへ個別アプローチを推奨します。制作密着は早期（6～8月）に、本番告知は本番2～4週前に配信が効果的です。

優先	メディア	当てるメニュー	アプローチ
1	HTB・HBC（道内TV／夕方ニュース・情報番組）	A・D・E	企画書を個別送付＋電話。6～8月の制作密着を提案
1	STV・UHB・NHK札幌	B・D・E	SDGs・地域特集・情報番組枠に企画提案
2	FM NORTH WAVE（昨年実績）	全般	継続連携。出演者のラジオ出演を打診
2	北海道新聞・Webメディア	全般	写真付きで配信。TV取材の呼び水・実績づくり
3	全国キー局・ドキュメンタリー	C（仕掛け人NOJI）	道内の実績がついてから人物企画で提案

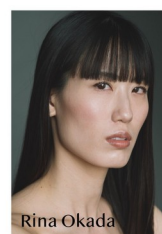
◆ ビジュアル素材（一例）



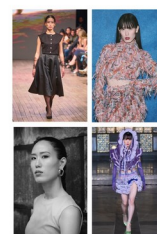
Re:PARCO Dress 2025（前例）



大賞LONG SLOPE 2025



Rina Okada



岡田 莉奈

◆ お問い合わせ・取材お申し込み（連絡フロー）

①下記へご連絡 → ②ご希望の切口・番組枠・取材時期をヒアリング → ③撮影スケジュールと素材を共有 → ④取材実施。最短当日で素材提供が可能です。

■ 窓口 RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 事務局（Creators Guild Sapporo）

■ 担当①（一次対応） 浅井 学（代表／DOREME 校長） Tel 090-2255-4015／Email
a.mana@doreme.ac.jp

■ 担当② NOJI（アーティスト／プロデューサー） Email noji.jp@gmail.com

■ Instagram @noji.jp ／ @creators.guild.sapporo

■ 公式サイト <https://recreate-award-2026.pages.dev/>

回収から再生へ。再生から創造へ。